

平成23年西東京市教育委員会第9回定例会会議録

- 1 日 時 平成23年9月20日(火)
開会 午後2時00分 閉会 午後2時15分
- 2 場 所 防災センター6階 講座室2
- 3 付議事件 別紙議事日程のとおり
- 4 出席委員 委 員 長 竹 尾 格
委員長職務代理者 角 田 富美子
委 員 宮 田 清 藏
委 員 森 本 寛 子
- 5 出席職員 教育長職務代理者 教育部長 手 塚 光 利
教育部特命担当部長 池 澤 隆 史
教育部副参与兼教育企画課長 櫻 井 勉
教育部副参与兼学校運営課長 山 本 一 彦
教育指導課長 清 水 一 臣
統括指導主事 岡 本 賢 二
教育支援課長 西 谷 し の ぶ
社会教育課長 磯 崎 修
教育部副参与兼公民館長 相 原 昇
図書館長 奈 良 登喜江
指導主事 西 川 幸 延
指導主事 宮 本 尚 登
指導主事 蜂 須 賀 勲
教育部主幹(公民館) 大 平 晋 助
- 6 事務局 教育企画課企画調整係長 清 水 達 美
教育企画課企画調整係 佐 薙 陽 子
- 7 傍聴人 0人

平成 23 年西東京市教育委員会第 9 回定例会議事日程

日 時 平成 23 年 9 月 20 日（火） 午後 2 時 00 分から

会 場 防災センター 6 階 講座室 2

第 1 会議録署名委員の指名

第 2 報 告 事 項 (1) 児童・生徒数について

(2) 学校薬剤師の解嘱及び委嘱について

第 3 そ の 他

西東京市教育委員会会議録

平成23年第9回定例会
(9月20日)

午 後 2 時 0 0 分 開 会

議事の経過

竹尾委員長 ただいまから平成23年西東京市教育委員会第9回定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。本日は角田委員をお願いいたします。

竹尾委員長 日程第2 報告事項の説明を求めます。

(1) 児童・生徒数について、を議題といたします。

櫻井教育企画課長 それでは、平成23年9月1日現在の児童・生徒数について、御報告させていただきます。

資料の「児童数・学級数状況表」を御覧ください。

表面のほうは小学校児童数で、裏面は中学校生徒数となっております。

まず、表面の一番上の表A(通常学級)の部分を御覧ください。合計欄の右下の部分でございますけれども、小学校19校で児童数は9,325名でございます。児童数は今年の4月当初から比べますと33名の増となっております。また、昨年の9月対比で見ましても15名の増となっております。その内訳でございますが、昨年の9月と比べて児童数が増えている学校、減っている学校がございます。まず、増えている学校でございますが、向台小学校が62名、中原小学校が30名、栄小学校が25名、東伏見小学校が24名、上向台小学校が23名、ほかに、増えている学校が5校ございました。逆に、児童数が減っている学校でございますが、けやき小学校が63名、谷戸第二小学校が32名、保谷第一小学校が23名、碧山小学校が22名、保谷小学校が17名減っておりまして、ほかに、4校が昨年の同時期と比べまして児童数が減っております。

続きまして、裏面を御覧ください。一番上の表A(通常学級)の部分を御覧いただきたいと思えます。中学校生徒数・学級数でございます。合計欄の右下の部分でございますが、9月1日現在で生徒数合計は3,989名でございます。今年の4月対比では2名の増となっております。また、昨年の9月対比で見ましても50名の増となっております。昨年の9月対比の増減の状況でございますが、生徒数が増えている中学校は、明保中学校が23名、田無第二中学校が22名、田無第三中学校が21名、ひばりが丘中学校が19名、ほか、2校が増えております。一方、生徒数が減っている中学校は、青嵐中学校が22名、柳沢中学校が11名、保谷中学校が10名の生徒が減っております。

以上、簡単ではございますが、児童・生徒数の報告とさせていただきます。

竹尾委員長 (2) 学校薬剤師の解嘱及び委嘱について、を議題といたします。

山本学校運営課長 それでは、報告事項(2)学校薬剤師の解嘱及び委嘱について、御報告いたします。

学校保健安全法に基づき、児童・生徒等の心身の健康の保持、増進を図るため、西東京市薬剤師会の推薦により学校薬剤師を各校1名委嘱しておりますが、西東京市薬剤師会から一身上の都合により2名の変更届が出されましたので、平成23年8月31日付で2名を解嘱といたしました。新たに2名の学校薬剤師の委嘱を行ったものでございますが、任期につき

ましては、前任の学校薬剤師の残りの期間といたしまして、平成23年9月1日から平成25年3月31日までといたすものでございます。

以上でございます。

竹尾委員長 説明が終わりました。質疑を受けます。

宮田委員 例えば、中学校のケースですと、青嵐中は最近できたばかりで、だれが見ても設備とかはいいのですが、22名減少という話でした。これは、子どもたちが小学校から少なく、そのまま少ないのか、小学校の6年生は多かったのだけれども、どこか他の地域に出て行ったために少なくなったのか、その辺の人口動態のために自然減的に少ないのか、その辺はいかがなんでしょうか。

櫻井教育企画課長 それぞれの学年によりまして小学校の児童数も違ってまいりますので、一概に減少の傾向にあると見るのはなかなか難しい部分ではあります。ただ、総じて見えますと、例えば、合併してから平成23年度まで10年程度たっておりますけれども、小学校につきましては、合併した当初から比べると、全体で約7%ふえております。また、一方、中学校のほうはそちらの伸びは2%弱におさまっております、そういう意味では、小学校のほうは一定増えるのですが、中学校では増えないということで、そういった部分では、私立をはじめとした学校、そういったところのほうに進学するお子さんが結構多いのかなというところだと思います。青嵐中学校について、ここ数年の動向をちょっと見てみますと、平成23年度は406名、これは5月1日時点でございますけれども、その前の22年度は427名、21年度は466名、20年度は495名ということで、ここ5年間では若干減少の傾向が見られるというところだと思います。

宮田委員 100人ぐらい減っているんですね。あの辺は私が住んでおりますアパートや何かがどんどんできているので、減る理由というのは相対的には少ないのではないかという気がするのですが、保護者の方々が教育熱心なあまり、中高一貫教育に行かせようとしているのか、それとも、青嵐中には行かせたくないと思っているのかとか、その辺はどうなんでしょうか、私は全く知らないのですけれども。

櫻井教育企画課長 例えば、青嵐中学校のほうが学区域になります栄小学校とか、このあたりをちょっと見てみますと、今年度は507名になっていますが、これも5月1日、同様ですが、昨年度は491名、21年度は512名、20年度も512名、19年度は537名、もう1年前にさかのぼりますと551名ということで、ここ6年間で見ますと約50名減ってきております。ですから、学区域のお子さんの数も全体としては減っているものと。

宮田委員 保谷第一小学校からも行きますよね。

櫻井教育企画課長 はい、保谷第一小学校も同様でございます。ですから、減少の傾向にはございます。

宮田委員 では、子どもたちが減ったために中学生も減ったと。

櫻井教育企画課長 はい。

竹尾委員長 ほかに質疑はございませんか。

角田委員 上向台小学校は、1年生が145人で4クラスということは、1クラス36人ぐらいですか。9月になって増加したなんていうことは1年生ではなかったのですか。

櫻井教育企画課長 上向台小学校の状況をお知らせいたします。まず、今年度、今回出させていただいております資料を見ますと、上向台小学校は、第1学年が145名で4学級、第2学年については142名で4学級、第3学年が151名で4学級、第4学年が142名で4学級、第5学年が137名で4学級、第6学年が149名で4学級ということで、合計866名になっていますが、4月で見えますと、1年生は143名から145名になったということ、クラスは4学級で変わりません。次が141名で4学級。基本的には学級数は4月7日の時点で決まってしまうので、例えば、お子さんが増えても、学級数の増にはならないということになります。3年生で見ますと、150名から151名、4年生が141名から142名、5年生については変更はございません。それから、6年生については149名から150名ということで1名増えております。それぞれの学年で4月から見ると大きな増はありませんけども、40人で計算した場合、ぎりぎりの40人近くになってしまう学年と、それと、比較的余裕のある25、6名で1学級になっている学年もあるということです。そのあたりにつきましては、上限が定数40名ということで、それに基づいて計算いたしますので、人数が多いクラスと少ないクラスがあるということでございます。

竹尾委員長 1年生から35人になったのではありませんでしたか。

櫻井教育企画課長 1年生についてはそうです。平成23年度から35人学級になっております。

角田委員 そうですよね。そうすると、今、どういう配慮をされているのですか。35人以上ですよね。

櫻井教育企画課長 今回該当している学校は、35人学級の対象になりました学級のところは保谷第二小学校と上向台小学校で、上向台小学校については1名教員が加配という形になっております。

角田委員 わかりました。ちょっと心配して。

竹尾委員長 ほかに質疑はございませんか。

宮田委員 ちょっと意見としてよろしいでしょうか。最後のところにデルタというのをつくって、デルタだとマイナスですね。表を1個ここに付け加えて、そして、増減のところ、プラス・マイナスないしはデルタ、三角形にしてやると、ぱっと見たときに。学級数はいいですから、二つ分はないから。人数だけやっていただくと見た目が楽といたしますか。いかがでしょうか。

櫻井教育企画課長 ありがとうございます。今御指摘いただきました内容で、次回のときにはそのような形で、増減がわかるような形で資料をつくらせていただきたいと思います。

竹尾委員長 よろしく願いいたします。

ほかに質疑はございませんか。 質疑を終結します。

以上で報告事項を終わります。

竹尾委員長 日程第3 その他、を議題といたします。教育委員会全般についての質疑を受けます。 質疑を終結します。

以上でその他を終わります。

以上をもちまして平成23年西東京市教育委員会第9回定例会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

午 後 2 時 1 5 分 閉 会

西東京市教育委員会会議規則第29条の規定によりここに署名する。

西東京市教育委員会委員長

署 名 委 員